

漁海況情報

第573号 (令和2年3月12日)

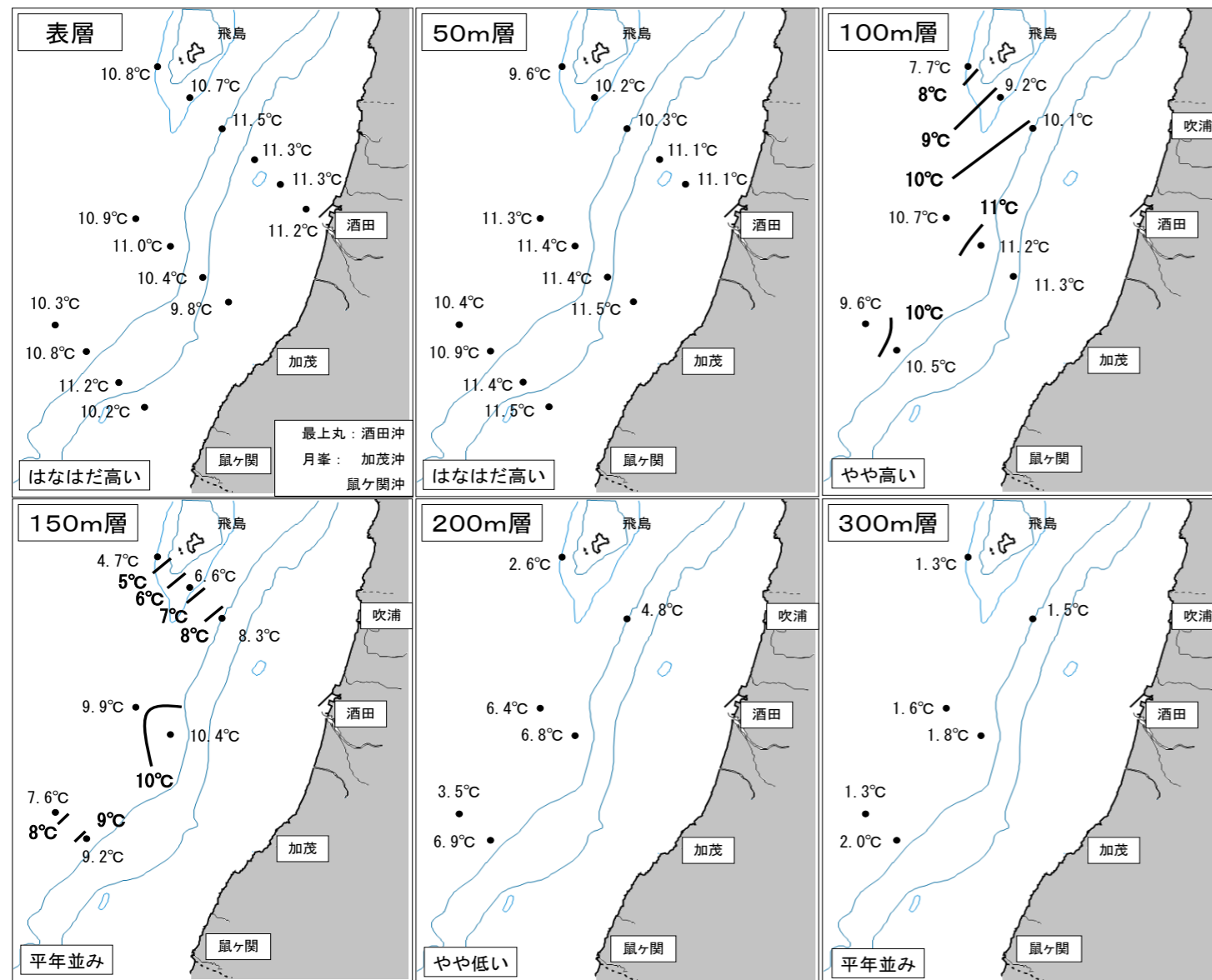
発行:山形県水産試験場 〒997-1204 鶴岡市加茂字大崩594
 TEL0235(33)3150 FAX0235(33)0379
 ホームページ: <http://www.pref.yamagata.jp/ou/norinsuisan/147010/>

- ・庄内総合支庁水産振興課「月峯」と水産試験場「最上丸」は、それぞれ2月27日と3月10日に沿岸の水温観測を実施しました。表層～50m層は「はなはだ高い」、100m層は「やや高い」、200m層は「やや低い」、それ以外の層は「平年並み」でした。
- ・2月の地先水温は、鶴岡市加茂(水産試験場)では「かなり高い」、鶴岡市三瀬(栽培漁業センター)では「はなはだ高い」でした。
- ・2020年1月および2月のマダラ(“たら”銘柄)は漁獲量は274トンで、過去20年平均比114%でした。また、2月の中旬の漁獲が中心でした。

各層別の平均水温(3月上旬分観測値)

	表層	50m層	100m層	150m層	200m層	300m層
本年	10.8	10.9	10.0	8.1	5.2	1.6
前年差	+1.3	+0.8	+0.4	-0.4	-0.5	-0.1
平年差	+1.8	+1.5	+0.8	-1.0	-1.2	-0.2
評価	はなはだ高い	はなはだ高い	やや高い	平年並み	やや低い	平年並み
(前月評価)	(かなり高い)	(かなり高い)	(かなり高い)	(かなり高い)	(やや低い)	(平年並み)

評価の表現: “平年並み”は約2年に1回、“やや”は約4年に1回、“かなり”は約10年に1回、“はなはだ”は約20年以上に1回の出現確率を表しています。



地先平均水温(2月)

単位:℃

場所	水温	前年差	平年差	評価
水産試験場(鶴岡市加茂港内)	9.1	+1.5	+1.5	かなり高い
栽培漁業センター(鶴岡市三瀬地先)	10.7	+1.7	+1.7	はなはだ高い

寒ダラ漁のまとめ (『甘子』銘柄は含みません)

1. 漁獲状況

1～2月の漁獲量は274トンで、前年比108%、過去20年平均比114%でした。

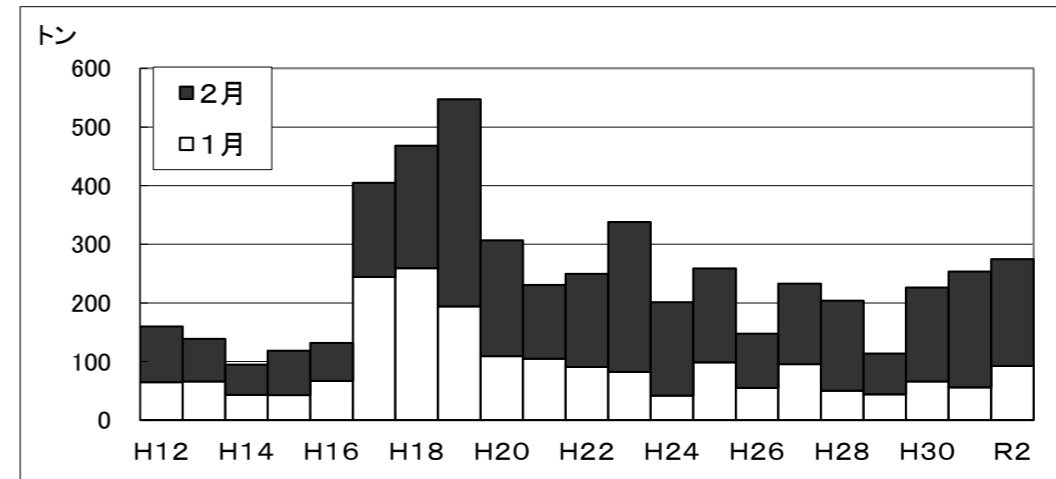


図 山形県におけるマダラ漁獲量(1～2月・全漁業種類)の推移

2. 旬別・累積漁獲状況

旬別の漁獲量は、1月上旬から下旬にかけては平年並み、2月上旬は平年を下回りましたが、2月中旬は平年を上回りました。

1月上旬から2月下旬までの累積漁獲量は過去20年平均(1999-2018年平均)並みでした。

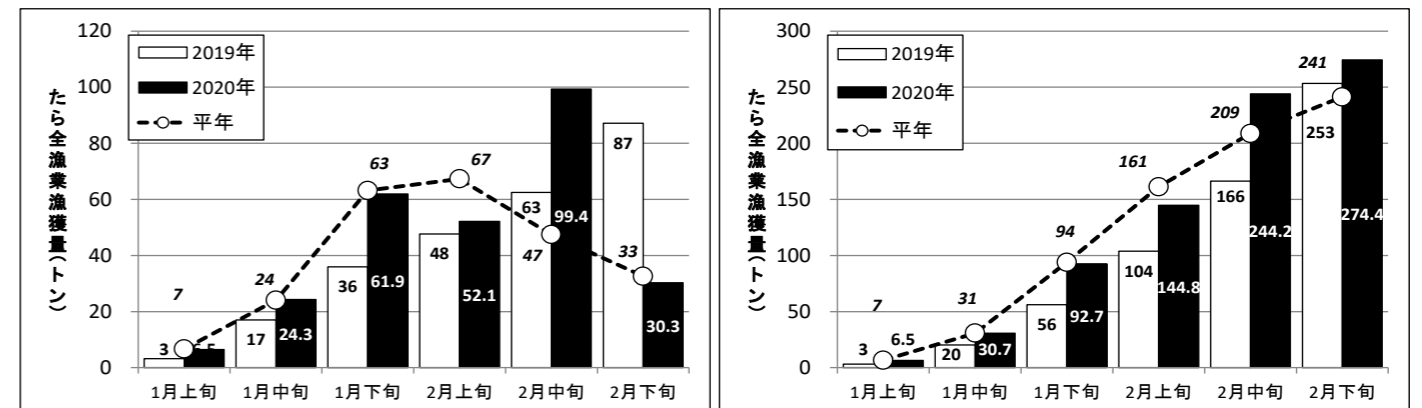


図 マダラ旬別漁獲状況(左:旬別漁獲量、右:累積漁獲量)
 ※平年は旬計・累計ともに過去20年平均(1999-2018年平均)

2月の漁況

・延べ操業隻数は747隻で前年比81%、総漁獲量は327トンで前年比111%でした。
 ・底びき網漁業の延べ操業隻数は248隻で前年比89%、漁獲量は280トンで前年比106%でした。タイ類、カレイ類、マダラおよび紅エビ(ホッコクアカエビ)は前年を上回り、ヒラメ、スケトウダラ、ホッケ、アンコウ、ノドグロ(アカムツ)、ズワイガニ、ヤリイカおよびサメ類は前年を下回りました。
 ・はえなわ漁業の延べ操業隻数は73隻で前年比67%、漁獲量は2.4トンで前年比38%でした。ノドグロ(アカムツ)は前年を上回り、タイ類、サメ類、タコ類、トラフグおよびトラフグ以外のフグ類は前年を下回りました。また、マダラの漁獲はありませんでした。
 ・その他の漁業では、いか一本釣漁業のスルメイカ、さし網漁業のヤリイカ、かご漁業のタコ類、張網漁業のヒラメおよびマダラは前年を上回り、さし網漁業のマガレイ、採貝藻漁業のアワビ、サザエ、ナマコ、ノリ、および張網漁業のヤリイカは前年を下回りました。たらし網漁業のマダラは漁獲がありませんでした。

* 前年比は平成27~31年までの平均値と比較した値です。
 * 前年比85%~115%は「前年並み」、前年比84%以下は「前年を下回る」、前年比116%以上は「前年を上回る」としました。
 * 小数点以下を四捨五入して表示しているため、合計が合わない場合があります。

全漁業支所別漁獲量

支所	吹浦	飛島	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	計	前年比	前年比
延べ操業隻数	42	191	115	17	130	70	7	175	747	95%	81%
総漁獲量	21,291	6,987	92,856	709	59,279	22,942	88	123,306	327,457	103%	111%
前年比	134%	116%	198%	31%	92%	92%	26%	78%	103%		
前年比	112%	72%	130%	45%	121%	104%	14%	101%	111%		

底びき網漁業

支所	吹浦	酒田	由良	豊浦	念珠関	計	前年比	前年比
延べ操業隻数	18	36	63	25	106	248	93%	89%
タイ類	123	5,215	711	312	2,946	9,308	180%	158%
ヒラメ	169	60	308	289	308	1,133	74%	50%
カレイ類	537	271	2,364	1,197	1,785	6,154	113%	116%
ハタハタ	1,625	465	7,103	6,639	41,366	57,198	192%	96%
スケトウダラ			28	15		43	39%	6%
ホッケ	24		145	92	297	558	4%	15%
アンコウ	289	138	1,028	349	700	2,504	68%	71%
ウマヅラハギ	7	881	326	360	262	1,836	113%	100%
ノドグロ(アカムツ)	128	387	180	128	149	972	53%	81%
マダラ	11,480	51,748	40,412	12,128	63,106	178,872	91%	127%
紅エビ(ホッコクアカエビ)	182	540	1,512	250	6,123	8,606	109%	130%
ズワイガニ	4	0	29	4	65	102	14%	5%
ヤリイカ	138	183	199	3	594	1,118	22%	19%
タコ類	219	107	149	177	271	923	110%	102%
サメ類	657	1,510	646	174	1,242	4,228	46%	32%
その他	1,264	1,955	1,135	202	2,117	6,673		
計	16,846	63,460	56,272	22,316	121,332	280,226	96%	106%
前年比	127%	169%	92%	93%	78%	96%		
前年比	104%	105%	125%	107%	101%	106%		

その他の漁業

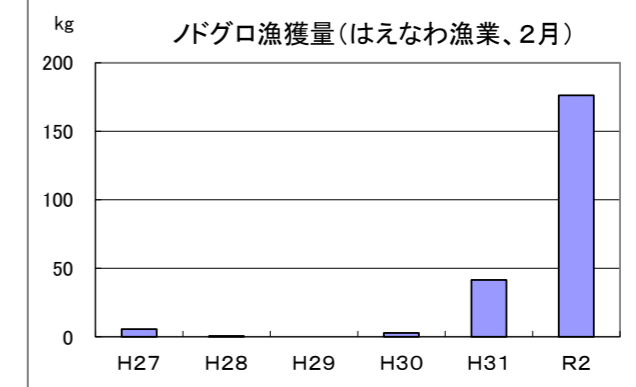
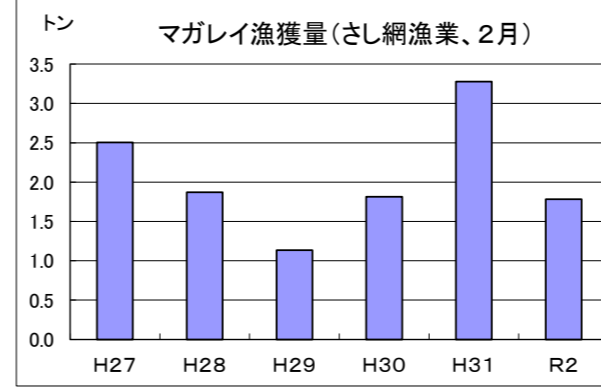
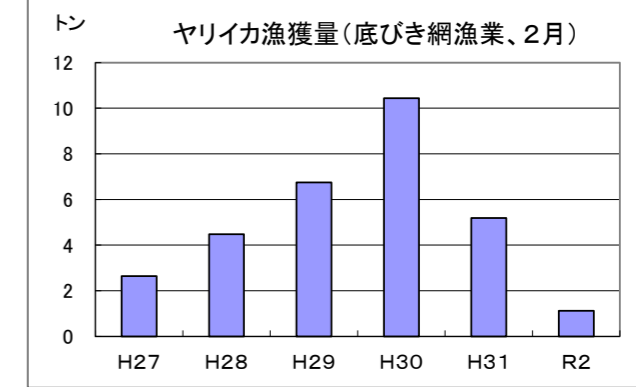
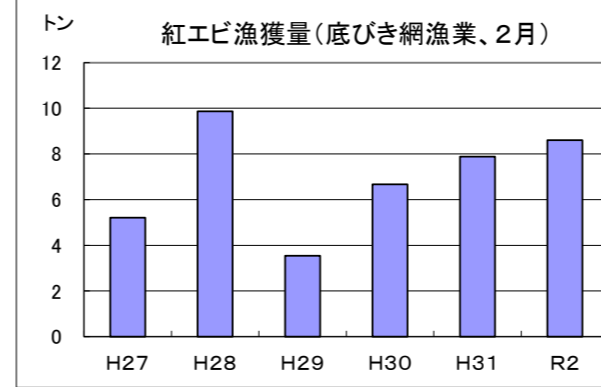
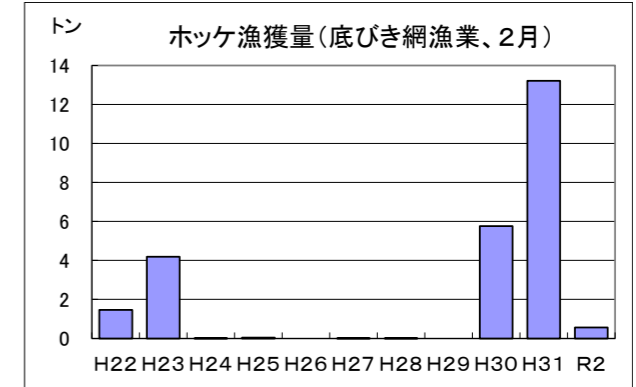
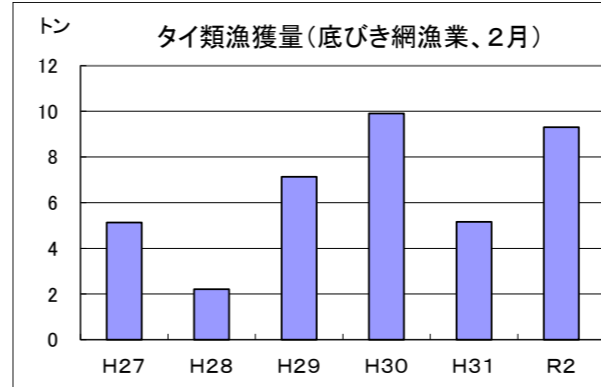
漁業種類	いか一本釣漁業	船凍いか釣漁業	さし網漁業	採貝藻漁業	かご漁業	張網漁業						
延べ操業隻数	47	4	118	128	57	14						
漁獲量			4,102	2,055		5,045						
前年比			83%	96%		229%						
前年比			100%	48%		173%						
主な対象魚種	スルメイカ	スルメイカ	マガレイ	ヤリイカ	アワビ	サザエ	ナマコ	ノリ	タコ類	ヒラメ	ヤリイカ	マダラ
漁獲量	13,695	15,656	1,784	927	248	761	655	28	2,864	229	214	3,104
前年比	204%	—	54%	1985%	85%	130%	54%	59%	123%	184%	161%	504%
前年比	176%	—	84%	666%	22%	79%	45%	19%	128%	156%	60%	321%

はえなわ漁業

単位: 隻、kg

支所	吹浦	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	計	前年比	前年比
延べ操業隻数	4	3	5	13	16	3	29	73	85%	67%
タイ類		2		15	11	23	587	637	87%	74%
ノドグロ(アカムツ)				5		1	170	176	425%	1738%
サメ類					7		7	14	1%	2%
タコ類			307	292	71			669	92%	58%
トラフグ(※)	14	6		4				23	16%	6%
その他フグ類								352	37%	125%
その他	19	95		51	178	29	527	546		
計	33	103	307	366	268	53	1,290	2,418	57%	38%
前年比	5%	14%	146%	31%	72%	18%	156%	57%		
前年比	12%	4%	70%	39%	41%	12%	135%	38%		

※平成28年以前は「ふぐなわ漁業」のフグ類を「トラフグ」としています。



単位: 隻、kg

最上丸の調査予定(3月中旬~4月上旬)

- ・海洋観測を行います。
- ・底びき網調査(沖合礁・紅エビ・ハタハタ)を行います。
- ・サケ稚魚調査を行います。

みなさま、調査への御理解と御協力よろしくお願いします。

